

G20大阪サミット・ラグビーワールドカップ2019 消防特別警戒に係る消防庁長官賞状授与式

消防・救急課

1. 消防庁長官賞状授与式の実施

令和元年6月28、29日に開催されたG20大阪サミット及び同年9月から11月にかけて全国12都市で開催されたラグビーワールドカップ2019において、関係者の安全・安心を確保するため、警戒体制の確立に功績があった消防機関に対し、令和2年2月10日（月）総務省地下2階講堂において消防庁長官から賞状の授与が行われました。



G20大阪サミット消防特別警戒に対する賞状の授与



ラグビーワールドカップ2019消防特別警戒に対する賞状の授与



横浜国際総合競技場



釜石鶉住居復興スタジアム警戒部隊



任務伝達式



首脳会議場警戒

ラグビーワールドカップ2019消防特別警戒

- ・令和元年9月20日から11月2日までの間、全国12都市の試合会場においてラグビーワールドカップ2019が開催された。
- ・各会場でNBC等テロ災害発生時の警戒体制や会場における救急体制を構築するなど、万全の消防・救急体制を構築した。

G20大阪サミット消防特別警戒

- ・令和元年6月28、29日に「インテックス大阪」を主会場としてG20大阪サミットが開催された。
- ・6月24日から30日までを警戒期間とし、大阪府内27消防本部、他都府県34消防本部による車両266台、消防ヘリコプター6機、消防艇5艇、消防職員等2,858人による消防・救急体制を構築した。

